

## 太田地区名所・見どころ

### A 白山神社

濁沢町の鎮守様。中越地震で、傾きましたが、今は以前の貴婦人を思わせる姿の美しい屋根の社殿に修復されています。また、樹齢700年の大杉が一際目をひく。



### B 諏訪神社

大ケヤキと御影石の参道が綺麗な神社。清らかで冷たい御神水がある。内殿には、町内出身の大僧正（真言宗）の像と伏見稻荷の古志一宮の本尊がある。



### C 中越大震災慰霊園

中越大震災での受難と犠牲、また多くの支援があったことを末永く語り継ぐ、慰霊と鎮魂の園として濁沢町内会が建設した。



### D 地藏尊

濁沢町内門徒衆のよりどころで、子育て地藏、安産地藏、延命地藏がある。かつては、太田地区で一番賑わう神社であった。



### E 三角ダルマ

震災復興祈念として、茨城県稲田石材商組合様より寄贈されたもの。形は三条出身の方によるものです。復興への思いを“七転び八起き”“石よりも堅い意志”で表し、“ちよっと斜め”は復興の途中を表わしている。



### F 妙龍神社

創立は寛政五（1793）年ですが、県道の改良工事により令和2年11月に新社殿を創設。峰の旧境内に全州六十八個の一宮の碑と日本で最北にある富士塚が現存している。



### G 蔵王神社

蓬平町の鎮守様。市内で最も古いとされる石塔は、高さ2.4メートル、建立当時の姿がほぼそのまま残されている。



### H 観音堂

忠八（田中家）の祖先が、夢で観音様のお告げを受け建立した。毎年5月、11月に開帳され、伝来の地獄曼荼羅絵もこのとき披露される。



### I 割れ石

「チャンカラリンの穴」として有名、山上の大石の割れ目は底知れず、小石を落とすと「チャンカラリン〜」と響き麓の家の井戸に出たという。



### J 高龍神社

商売繁盛と家内安全のご利益があるといわれている。長岡で唯一エレベーターのある神社であるが、健脚の方は118段の階段に挑戦してみては？



### K 丸杉の石仏

種芋原・魚沼方面への街道脇に丸く茂った大杉とともに旅人の安全を守る道祖神。集落の境を表す目印にもなった。



### L 竹之高地不動社

開基は弘法大師によると伝えられている。村の鎮守様として祀られたのは武士の落人がこの地に住みついた約500年前からと思われ、多くの崇敬者が訪れている。



### M ギャラリー竹山館

竹之高地出身者である、オーナーが古材を利用して建てた。吹き抜けの天井は高く、周囲2.50メートルの大柱は目を引く。又近隣の画家の作品も展示してある。



### N 子は清水

昔、弘法大師が杖で突いて湧かせたと伝えられる清水で、旅人の親子が飲んだら、親は酒で「子は清水」だったというのが謂われ。





# 太田ウォーキングコース



- 1 石仏と寺社巡りコース** 往復  
 <<太田コミュニティセンター発→濁沢旧道→震災慰霊園→三角ダルマ>>  
 距離: 2.8km 時間: (さっさ歩き) 45分 歩数: 4,700歩  
 ★太田川のせせらぎに誘われ、社寺、石仏を巡ります。
- 2 蓬平高龍神社コース**  
 <<太田コミュニティセンター発→高龍神社大鳥居→永泉寺→蓬平町集落開発センター→高龍神社>>  
 距離: 3.3km 時間: (さっさ歩き) 55分 歩数: 5,500歩  
 ★大鳥居をくぐり抜け、蓬平温泉、高龍神社を回ります。
- 3 チャンカラ山コース** 往復  
 <<蓬平町集落開発センター発→蓬平郵便局→チャンカラ山>>  
 距離: 3.5km 時間: (さっさ歩き) 60分 歩数: 6,000歩  
 ★蓬平を一望できる、お手軽山道散歩コース (チャンカラリン♪)
- 4 猿倉岳天空のブナ林コース** 往復  
 <<蓬平町集落開発センター発→猿倉岳天空ブナ林>>  
 距離: 11.4km 時間: (さっさ歩き) 200分 歩数: 18,700歩  
 ★ゴール地点に広がるブナ林、秋には7種類のもみじが楽しめます。
- 5 南蛮山・子は清水コース**  
 <<竹之高地不動社発→子は清水→南蛮山>>  
 距離: 10.5km 時間: (さっさ歩き) 180分 歩数: 17,500歩  
 ★旅人の喉の渇きを潤した清水、越後平野の眺望を楽しめます。

注) よもやま館・和泉屋・福引屋のトイレ利用可能

